

新型コロナウイルスワクチンの 集団接種会場におけるワクチン廃棄について

令和3年6月10日（木）に、堺市の新型コロナウイルスワクチン集団接種会場（ホテル・アゴーラリージェンシー大阪堺）において、ワクチン保存用の冷蔵庫に電源が入っておらず、管理温度を超過して新型コロナウイルスワクチンを保存していたことが判明し、76バイアル（456回接種分に相当）のワクチンを廃棄することになりました。

貴重なワクチンを無駄にしてしまい、お詫び申し上げます。

なお、当該ワクチンは接種には使用していません。本日の同会場でのワクチン接種は、代替のワクチンを供給し、予定より少し遅れて接種を開始しています。

また、本日実施している他会場の集団接種では、適切に管理されたワクチンを使用していることを確認しており、今後のワクチン接種の予定にも変更はありません。

1 概要・原因

6月10日（木）午前8時30分に、集団接種会場の運営責任者（委託事業者）がワクチン接種の準備をする際、冷蔵庫の電源が入っていないことに気づき、管理温度を超過して新型コロナウイルスワクチンを保存していたことが判明しました。判明当時の庫内温度は、23度を示していたため、当該ワクチンの使用を中止いたしました。

冷蔵庫の電源が入っていなかった原因は、コンセントが非常用電源に差し替えられており、その非常用電源のスイッチがオンになっていなかったためです。なお、スイッチがなぜオフになっていたかについては現在調査中です。

※ファイザー製ワクチンは、本来2～8度の冷温で保管し、常温では2時間以内に希釈しなければならない。

2 経過

- | | |
|-----------------|--|
| 6月8日（火）午前11時頃 | 会場に従事していた薬剤師が、コンセントを非常用電源に差し替える。会場を点検していた市職員が、「コンセントが差し替えられた」ことを会場の運営責任者に伝達しようとするが、伝達できなかった。その後、伝達することを失念。 |
| 6月8日（火）午後5時 | 冷蔵庫が正常に作動していることを確認 |
| 6月9日（水）午後4時35分 | 冷蔵庫が正常に作動していることを確認 |
| 6月10日（木）午前8時30分 | 会場の運営責任者が冷蔵庫から薬液を取り出そうとしたところ、庫内温度が高いことに気づく。
会場を点検していた市職員及び会場の運営責任者から市に報告。 |

当該ワクチンの使用中止を指示。

午前 9 時 15 分 代替のワクチンを供給。

午前 9 時 40 分 10 分遅れで接種開始。

3 発生場所

ホテル・アゴーラリージェンシー大阪堺（堺市堺区戎島町 4-45-1）

4 使用できなくなったワクチン量

76 バイアル（456 回接種分に相当）〔ファイザー製〕

5 再発防止策

- 原因が判明し、対策が完了するまでの当分の間、ワクチンを直接配送します。
- 確実に報告・連絡を行うため、場内スタッフのそれぞれの役割分担を明確にします。
- 接種事故防止のため、堺市医師会と連携し、確実な事故防止策を取りまとめます。

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：健康福祉局 健康部保健所 感染症対策課 新型コロナウイルスワクチン接種担当 電 話：072-275-5306 ファックス：072-275-5387
----------------------------	---